

平成31年2月22日（金）

津島市市長公室危機管理課（磯部、富田）

電話番号 0567-55-9594（ダイヤルイン）

南海トラフ巨大地震等に備え、飲料水を確保するため蛭間小学校に耐震性貯水槽を整備します

＜事業名＞耐震性貯水槽設置工事

補正予算額 98,838千円

1 事業概要

南海トラフ巨大地震発生時等における飲料水の確保のため、旧市内の管路耐震化を進めていますが、配水場から遠方の避難所では、給水経路が断たれ、被災後応急給水ができなくなることが想定されます。

このようなことから、旧市内以外における飲料水の確保に向け、国の補正予算（第2次）を活用し、平成31年度に40m³の地上式耐震性貯水槽を蛭間小学校に設置します。

津波や河川の氾濫による浸水想定に対しても、貯水槽の基礎部分を嵩上げすることにより、浸水しない構造になっています。

2 予算内訳

耐震性貯水槽設置工事 98,838千円

3 参考事項

(1) 整備計画

平成29年度：神島田小学校の下部工事を実施。

平成30年度：神島田小学校の上部工事、高台寺小学校の貯水槽工事を実施。

平成31年度：蛭間小学校の貯水槽設置工事を予定。

(2) 貯水タンク容量

40m³ = 40,000ℓ 約4,400人分

(1人当たり1日×3ℓ×3日)

(3) 本事業は、国の社会資本整備総合交付金を活用する。補助率は50%。



神島田小学校貯水槽